

## 医療法人財団今井会足立病院 足立病院 を受診されたことのある患者様へ

当院において、現在以下の臨床研究を実施しております。

この臨床研究の対象に該当する可能性のある患者様のうち、研究目的で使用される診療情報などの提供を御希望されない場合は、下記の間い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名(研究番号)	妊娠糖尿病患者の出産後における持続血糖モニタリング(CGM)による耐糖能評価 (研究番号:19-002)
当院の研究責任者(所属)	松本良文(足立病院)
他の研究機関及び各施設の研究責任者	福井 道明(京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学)
本研究の目的	本研究の目的は妊娠糖尿病患者の出産後、非妊娠状態の耐糖能を持続血糖モニタリングにより評価し、妊娠糖尿病を発症しなかった出産後の女性のデータと比較することで、耐糖能異常の残存及び、明らかな耐糖能異常発症前の耐糖能異常発症予測の可能性について検討することである。
調査データの該当期間	2020年1月1日～
研究方法(対象者)	GDM群: 京都府立医科大学附属病院もしくは足立病院にて出産し、妊娠期間中に妊娠糖尿病(※3)を指摘された患者で産後6か月以上、3年以内であり、産後に複数回の月経があり妊娠中、授乳中でない者。出産時の年齢が20歳以上、50歳未満の者。 非GDM群: 妊娠期間中に妊娠糖尿病を指摘されなかった女性で、産後境界型糖尿病や明らかな糖尿病と診断されておらず、産後6か月以上、3年以内であり、産後に複数回の月経があり妊娠中、授乳中でない者。出産時の年齢が20歳以上、50歳未満の者。
研究方法(使用する情報)	主要評価項目: CGM (FreeStyle リブレ Pro® (※2)) 装着による7～14日間の連続的な血糖変動の指標である Mean Amplitude of Glycemic Excursions (MAGE) のGDM群および非GDM群での差を評価する。 副次評価項目: Continuous overlapping net Glycemic Action (CONGA)、HbA1c、グリコアルブミン、SD、Mean、Max、Min、J-indexなどのGDM群および非GDM群での差を評価する。 また、GDM群内での上記各種血糖コントロールの指標と妊娠時、産後再診時に得られた各種血糖コントロール指標(自己血糖測定の値、産前産後の75gOGTTの結果、血液検査のHbA1c、グリコアルブミン、血糖値など)の相関についても検討を行う。
試料/情報の他機関への提供	妊娠中の75gOGTTの結果

個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所などの対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究結果は学会などで発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません
お問い合わせ先	電話:075-221-7431 担当者: 松本良文
備考	